

専有部給水  
給湯管更新工事

≡ 施工実績急増！ ≡

1 住戸 1 日で工事終了

カンパネ  
の

# 「1 DAY KP 工法」



給排水設備改修専門企業のカンパネ（本社東京、烏山重之社長 ☎ 03-5610-7755）が実施している、専有部1住戸1日で給水・給湯管の更新工事を終えてしまう「1 DAY KP 工法」の実績が急増している。「居住者の生活への支障が最低限で済む」と管理組合から大人気。工事後のお客様アンケートでは、「夫婦共働きなので在宅が1日で済み助かりました」「作業員の方が非常に人当たりがよく、挨拶もきちんとされる。作業の後

始末も良くしてくれて、部屋の中は施工前より綺麗にしてくれた」といったお褒めの言葉や「工事の合間に、洗面所のドアノブが緩んでいたのをなおしていただきました。ありがとうございました」などの感謝の言葉も数多く書き綴られている。社員はもとより、協力会社の社員にもマナー教育が徹底している証（あかし）であろう。専有部の給水・給湯管の更新工事が1住戸1日で済むとならば、「更生」で延命させるより「更新」で長寿命化を実現させる道を選ぶ管理組合は間違いなく増えるだろう。専有部の給水・給湯管はまさに「更新」時代を迎えた。

## 「1 DAY KP 工法」の特徴

室内の配管工事、断水、復旧 **すべてまとめて1日で終わります！**

配管に必要な開口部は **目立たない所に点検口などで復旧します！**

新しい配管は原則として、**床下・壁・天井内に隠して配管します！**

※床下がない場合など一部露出配管になる場合があります

### 2019年度「1 DAY KP 工法」施工実績

	施工日	住所	世帯数
Aマンション	12月	戸田市	33戸
Bマンション	11月	北足立郡伊奈町	135戸
Cマンション	11月	世田谷区	60戸
Dマンション	6月	戸田市	58戸
Eマンション	3月	練馬区	24戸
Fマンション	1月	江東区	50戸

1住戸1日で更新できるのは壁の開口から配管、そして壁の復旧まで

カンパネの「1 DAY KP 工法」は、一般的に「点検口配管」と呼ばれる。床や壁に30から45センチほどの四角い穴を開けし作業を行う。作業を終えたら切り抜いた床材にアルミフレームの型枠をはめ込み、元の位置に取めて完成だ。使用する配管材は架橋ポリエチレン管。さびや腐食の発生がない衛生的なパイプで、しかも長尺・軽量、そして柔軟性に富み、曲げ配管が可能。そのため、施工性に優れている。継ぎ手は管を差し込むだけのワンタッチ方式で、加えて流量が減らない対策として外径シール継ぎ手を使用。火気の使用や特殊技能が不要で施工スピードのアップが図れる。

「更新」は時代の主流工法に

### 部位別の施工例



洗面（床開口・復旧）



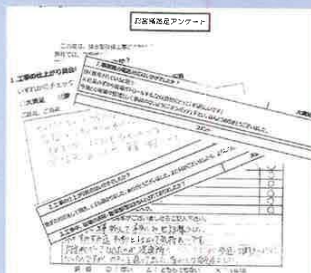
洗濯（壁点検口設置）



洗面（床開口・復旧）



トイレ（床点検口設置）



施工後の「お客様アンケート」には数多くのお褒めの言葉が書き綴られている

一人でもできる多能工を同社が多く抱えている強みと高い技術力の賜物。例えば、開口箇所、美観と施工性を考慮してか最小限に済ませられるかが重要となる。「食器棚で隠れる壁に設けたり、床が剥がせないところには天井に新しい管を通してくれたりと点検口の位置をいろいろと工夫してくれた」といった感謝の言葉が寄せられるのも十分すぎる。

### 専有給水・給湯管更新 タイムスケジュール



カンパネ株式会社

〒130-0011 東京都墨田区石原1丁目26番1号 TEL:03-5610-7755 FAX:03-5610-7778  
https://www.kanpane.co.jp